

環境経営レポート

活動期間（ 2020 年 4 月 1 日～ 2021 年 3 月 31 日 ）

目 次

環境経営方針と環境経営目標	2
会社概要	3 ～ 7
環境経営計画	8
環境経営目標値	9 ～ 10
環境経営計画の取組結果	11 ～ 13
環境関連法規の遵守状況	14 ～ 17
環境上の緊急事態（火災）対応訓練記録	18 ～ 27
地域貢献活動記録	28 ～ 35
環境コミュニケーション記録	36
浄化槽点検検査記録	37 ～ 38
フロン排出抑制法に基づく点検記録	39
産業廃棄物契約書先 実地確認対応状況一覧	40
代表者による全体の評価と見直し・指示	41
総括	42

む さ し 野 紙 業 株 式 会 社

2021 年 6 月 15 日作成

環 境 経 営 方 針

森林資源の保護と育成に寄与し、循環型社会形成の先駆けをいく古紙リサイクル業界に於いて、当社では、古紙(製紙原料)の仕入・選別・圧縮・梱包及び販売の事業拡大を目指すと同時に環境への影響を考慮し、負荷低減並びに汚染予防を図ります。

1. エコアクション21をベースにして、環境にやさしい経営システムの構築・運営に取り組みます。また、仕入から販売までの全業務において、環境関連の法令・条例等を遵守します。更に近隣地域、関連業界及び取引先等から寄せられる環境に関連した要請には真摯に対応し、環境経営活動の継続的改善に努めます。
2. 環境経営目標を設定し、目標達成のために環境経営活動計画を策定します。この環境経営活動計画は、必要に応じて見直すことにより、環境経営方針に整合した活動を続けていきます。
3. 全従業員に環境経営方針を周知します。そして、環境経営活動計画の進捗状況や環境経営目標の達成状況を、文書またはホームページなどを用いて全従業員及び近隣地域、関連業界、取引先等にも伝達します。

環 境 経 営 目 標

当社の環境経営方針に則り、環境経営目標を以下の通り定めます。

- ◆ 地球温暖化防止の為に二酸化炭素排出量削減に努める。
 - ・ 電力使用量の削減
 - ・ ガソリン使用量の削減
 - ・ 軽油使用量の削減
 - ・ LPG 使用量の削減
- ◆ リサイクル活動の推進及び自然環境保護の為に廃棄物排出量削減に努める。
 - ・ 社内から発生するごみの徹底的な分別実施や発生源特定及び是正
- ◆ 水資源保全の為に水使用量削減に努める。
 - ・ 水資源の適正使用
- ◆ 上記 3 つの項目実施により会社経費削減に努める。

2019 年 4 月 1 日 制 定

むさし野紙業株式会社

代表取締役 安立博信

会 社 概 要

1. 会社名及び代表者氏名

むさし野紙業株式会社

代表取締役社長 安 立 博 信

2. 設 立

平成2年（1990年）10月 16日

3. 資本金

3, 000 万円

4. 所在地

本 社	埼玉県川越市大字下広谷 404 番地 1
川 越 営 業 所	埼玉県川越市大字下広谷 404 番地 1
ふ じ み 野 営 業 所	埼玉県ふじみ野市号亀久保 1613 番 2
和 光 営 業 所	埼玉県和光市新倉 7 丁目 5 番 24
新 木 場 営 業 所	東京都江東区新木場 2 丁目 4 番 3
北 多 摩 営 業 所	東京都調布市上石原 2 丁目 2 番 4
西 多 摩 営 業 所	東京都西多摩郡瑞穂町長岡 3 丁目 5 番 1
横 浜 営 業 所	神奈川県横浜市港北区高田西 1 丁目 7 番 13
厚 木 営 業 所	神奈川県厚木市岡田 3 丁目 4 番 14

5. 会社経歴

1990 年	10 月	埼玉県入間郡大井町大字亀久保字大野原 1613-2 にて 資本金 30 百万円にて設立
1993年	11月	「計量証明事業登録証」取得（大井町営業所）
1994年	4月	「産業廃棄物収集運搬業」許可（大井町営業所）
1998年	6月	埼玉県川越市大字下広谷404-1にて川越営業所を開業 同時に本社機能に移転する。
	12月	「計量証明事業登録証」取得（川越営業所） 「くず物取扱業」取得（大井町営業所、川越営業所）
1999年	1月	「廃棄物再生事業者登録」取得（川越営業所）
	4月	「廃棄物再生事業者登録」取得（大井町営業所）

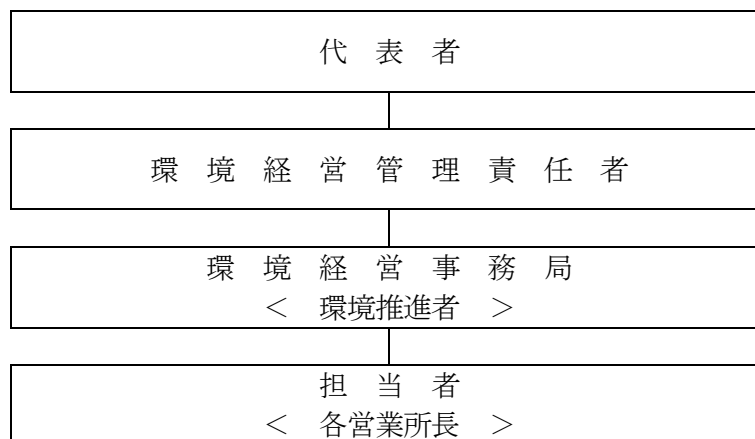
1990年	11月	神奈川県横浜市港北区高田西1-7-13にて横浜営業所を開業
2000年	7月	「廃棄物再生事業者登録」取得（横浜営業所）
2003年	5月	定款に「リース業」を追加
	8月	東京都西多摩郡瑞穂町長岡3-5-1にて西多摩営業所を開業
2004年	8月	東京都調布市上石原2-2-4にて北多摩営業所を開業
2005年	8月	「廃棄物再生事業者登録」取得（西多摩営業所）
2006年	4月	市町村合併に伴い大井町営業所からふじみ野営業所に名称変更
2007年	11月	神奈川県厚木市岡田3-4-14にて厚木営業所を開業
2008年	3月	埼玉県和光市新倉7-5-24にて和光営業所を開業
2013年	1月	国際紙パルプ商事(株)と住商紙パルプ(株)の合併により、 国際紙パルプ商事(株)のグループ会社になる
2014年	4月	(株)コスモリサイクルセンターを合併し新木場営業所に名称変更

6. 組織図並びに実施体制・各者の役割

組 織 図



環境経営実施体制



* 認証対象範囲 : 全事業所・全事業活動

* 認証番号 : 0011407

各担当者の役割及び責任

代 表 者

- ・ エコアクション21に関する代表責任者
- ・ 環境経営目標及び環境経営計画の実施に必要な資源を用意する
- ・ 環境経営管理責任者を任命する
- ・ 定期的に全体の取組状況を検証して改善及び環境経営方針の見直しの指示をする

環境経営管理責任者

- ・ 環境経営システムの構築、実施及び運営管理を行う実務上の責任者
- ・ 環境経営事務局の文書作成案に対する検証及び改善を指示する

環境経営事務局

- ・ 環境経営目標及び環境経営行動計画案を作成する
- ・ 環境経営レポートを作成、公表する
- ・ 環境負荷の実績、取りまとめを環境経営推進者に指示し、各部門の集計を行う
- ・ 活動実績および取組状況等を環境経営管理責任者に報告する
- ・ 社員に対する教育訓練等を実施する

担 当 者

- ・ 環境負荷の実績を記録して環境経営推進者に報告する
- ・ 環境経営計画に基づき従業員を指導する
- ・ 役割に対して積極的な活動をする

7. 事業活動の概要

古紙の仕入、選別、圧縮、梱包、販売

8. 許可・登録の内容

・産業廃棄物収集運搬業許可

東京都 (13-00-012622)
埼玉県 (01100012622)

許可品目一覧

都道府県	許可番号	許可年月日	許可期限	紙屑	木屑	繊維屑	廃プラ	ゴム屑	金属屑	ガラス	コンクリート	陶磁器屑	燃えがら	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	ばいじん	動物性残さ
東京都	13-00-012622	2020/1/9	2025/1/8	○	○	○	○	○	○	○	○	○							
埼玉県	01100012622	2019/4/15	2024/4/14	○															

・古紙商品化適格事業所

川越営業所 (C-01-116-04) < 有効期限：2022年3月31日 >
 ふじみ野営業所 (C-01-116-05) < 有効期限：2022年3月31日 >
 和光営業所 (C-01-116-06) < 有効期限：2022年3月31日 >
 新木場営業所 (C-01-116-01) < 有効期限：2022年3月31日 >
 北多摩営業所 (C-01-116-03) < 有効期限：2022年3月31日 >
 西多摩営業所 (C-01-116-02) < 有効期限：2022年3月31日 >
 横浜営業所 (C-01-116-07) < 有効期限：2022年3月31日 >
 厚木営業所 (C-01-116-08) < 有効期限：2022年3月31日 >

・廃棄物再生事業者登録

川越営業所 (埼玉県 II-13) < 登録日：平成11年1月27日 >
 ふじみ野営業所 (埼玉県 II-14) < 登録日：平成11年4月23日 >
 西多摩営業所 (東京都 第1014号) < 登録日：平成17年8月15日 >
 新木場営業所 (東京都 第330号) < 登録日：平成22年5月20日 >
 横浜営業所 (神奈川県 第G00126号) < 登録日：平成12年7月 4日 >

・計量証明事業登録 【区分：質量】

川越営業所 (埼玉県 第279号) < 登録日：平成10年12月16日 >
 ふじみ野営業所 (埼玉県 第247号) < 登録日：平成 5年11月 1日 >
 厚木営業所 (神奈川県 第466号) < 登録日：平成20年 4月 7日 >

・再生資源回収事業者

埼玉県川越市 (第N11K-00450号) < 有効期限：2024年4月21日 >
 埼玉県ふじみ野市 (第N11K-00451号) < 有効期限：2024年4月21日 >

9. 事業規模

活動規模	単 位	2020 年度	2019 年度	2018 年度	2017 年度	2016 年度
売上高	万円	190,477	221,886	275,221	251,656	216,517
取扱量	t	135,218	138,433	132,976	124,139	114,625
従業員数	人	97	95	97	102	85
延べ床面積	m ²	146,670	146,670	146,670	146,670	146,670

※ 従業員数には非常勤者を含まず

10. 保有設備及び車両・重機

営 業 所 名	敷地	圧縮梱包機	選別機	台貫	車両	重機
本 社 ・ 川 越 営 業 所	3,560m ²	150馬力×1	1	1	17	5
ふ じ み 野 営 業 所	1,987m ²	150馬力×1	1	1	8	5
和 光 営 業 所	990m ²	150馬力×1	1	1	6	4
新 木 場 営 業 所	1,880m ²	150馬力×1	0	2	10	4
北 多 摩 営 業 所	990m ²	150馬力×1	0	1	9	3
西 多 摩 営 業 所	1,643m ²	150馬力×1	1	1	6	3
横 浜 営 業 所	1,333m ²	150馬力×1	1	1	3	3
厚 木 営 業 所	2,287m ²	150馬力×1	1	1	14	4
合 計	14,670m ²	8 機	6 機	9 台	73 台	31 台

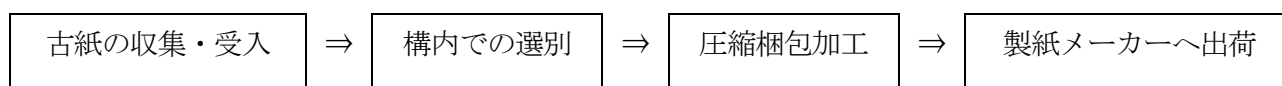
【車両内訳】

乗用車	14 台
軽自動車	1 台
塵芥車	40 台
平ボディカー	13 台
ダンプ車	4 台
フルトレーラー車	1 台

【重機内訳】

ショベルローダー	8 機
フォークリフト	23 機

11. 業務（古紙処理）フロー



環境経営計画

目標	区分	項目	活動内容	対象部門
二酸化炭素 排出量削減	電力使用	照明	・ 帰社時消灯の徹底 ・ 不要照明の消灯	全員
		空調	・ 室温管理（夏期 28℃、冬期 20℃） ・ 不使用部屋の空調停止	全員
		場内作業	・ 不使用時のベレー電源 OFF	各営業所 現場作業員
	ガソリン 軽油 LPG	車両	・ エコドライブの実施 ・ アイドリングストップの実施 ・ 日常、定期点検の実施 ・ 不要な荷物を積載しない ・ 適正ルートでの運行	各車両 運転者
		重機	・ アイドリングストップの実施	各重機 操作者
	LPG	事務所	・ 節約の心掛け（給湯器・コンロ）	全員
廃棄物管理	廃棄物	事務所	・ 分別による再資源化の推奨 ・ マニフェストの適正管理 ・ 各種契約書などの締結	本社 各事務所
		場内作業	・ 選別作業徹底による製品品質向上 ・ 再資源化によるごみ排出の削減	各営業所
水道使用量 削減	水道水	事務所 場内現場	・ 適正使用励行の徹底	全員
環境経営目標に 則る経費の削減	全て	全て	・ 適正使用励行の徹底	全員

【補足事項】

※ 全ての活動は安全と健康を最優先し、経済性及び効率性を考慮し実施する。

環境経営目標値

項目	単位	2018 年度 環境実績	2019 年度 環境目標	2020 年度 環境目標	2021 年度 環境目標
二酸化炭素排出量	kg - CO2	1, 599, 085	1, 583, 094	1, 567, 263	1, 551, 591
購入電力	kWh	1, 003, 416	993, 382	983, 448	973, 614
ガソリン	ℓ	14, 606	14, 460	14, 315	14, 172
軽油	ℓ	392, 200	388, 278	384, 395	380, 551
LPG（重機用）	Kg	3, 043	3, 013	2, 982	2, 953
LPG（事務所用）	Kg	344	340	337	333
一般廃棄物	Kg	71, 250	注 1	注 1	注 1
産業廃棄物	Kg	101, 200	注 1	注 1	注 1
水道	m ³	2, 081	2, 060	2, 040	2, 019

【補足事項】

- ※ 電力は機械設備入替やLED照明への入替により18年実績より毎年1%削減を目指す
- ※ 燃料関連は業務拡大並びに車両の増車予定はあるが18年実績より毎年1%削減を目指す
- ※ LPG使用量は18年実績より毎年1%削減を目指す
- ※ 水道使用量は18年実績より毎年1%削減を目指す
- ※ 但し、上記の各環境目標値は18年実績時と取扱重量及び収集・受入方法が同じであると仮定した場合である
 （現状、取扱重量及び古紙の収集・受入方法は関連会社との事業関係の影響を受ける場合がある。また、取扱重量を基準した原単位においても各業務フローに細かな商流が多岐に存在しその比率も毎月異なっている点や現状弊社の機関システムにおいて商流ごとの環境負荷を割り出すことが出来ない為、正しい比較が出来ていない）

【注1】

- ※ 一般廃棄物および産業廃棄物の環境目標に関して、各廃棄物は事業活動に伴い任意で発生するものであり自社が直接影響を与えられない為、数値目標は設定せずに適正な分別管理運用を行うこととする。

古紙の収集・受入方法における 環境経営目標項目への該当表

古紙の 収集・受入 方法	電力	ガソ リン 車両	ガソ リン 重機	軽油 車両	軽油 重機	LPG 重機	LPG 事務 所	一般 廃棄 物	産業 廃棄 物	水道
持込A (ユーザー)	該当		該当		該当	該当			該当	該当
持込B (問屋直)										
持込C (問屋荷降)	該当		該当		該当	該当			該当	該当
引取A (自社)	該当		該当	該当	該当	該当			該当	該当
引取B (庸車)	該当		該当		該当	該当			該当	該当
直送										
各方法による 全ての事務・ 営業活動	該当	該当					該当	該当	該当	該当

【補足事項】

- * 空欄箇所は該当なし
- * 各受入方法は大きな括りであり、古紙の種類や形状、対応営業所により異なる
- * 関連会社との事業関係の影響を受ける為、古紙の収集・受入方法の比率は営業所ごとに毎月異なる

環境経営計画の取組結果

項目	単位	2020 年度目標	2020 年度実績	結果 (実績/目標)	評価	(参考) 2019 年度実績
二酸化炭素排出量	kg - CO2	1,567,263	1,347,352.52	85.97%	○	1,437,800
購入電力	kWh	983,448	847,988	86.23%	○	923,233
<内訳>		シナネン株式会社	796,233	kWh	<排出係数>0.570kg-co2/kWh	
		日本テクノ株式会社	51,755	kWh	<排出係数>0.366kg-co2/kWh	
ガソリン	ℓ	14,315	11,223.93	78.41%	○	12,569
軽油	ℓ	384,395	324,919.42	84.53%	○	353,246
LPG（重機用）	Kg	2,982	2,924	98.05%	○	3,315
LPG（事務所用）	Kg	337	484.59	143.80%	×	402
一般廃棄物	Kg	**	23,460	**	**	77,920
産業廃棄物	Kg	**	103,633	**	**	104,621
水道	m ³	2040	2,154	105.59%	△	1,913
環境経営目標に則る 経費	円	**	107,812,813	**	**	119,777,323

【補足事項】

- ※ 結果とは2020年目標値に対する2020年実績値から算出
- ※ 評価の『○』は結果値100%以下、『△』は101%から120%、『×』は121%以上である
- ※ 2020年度 産業廃棄物内訳
 - : 廃プラ他 69,405 kg : 安定混合 31,018 kg : 木くず 3,180 kg
 - : 蛍光灯 10 kg : 水銀灯 20 kg

各目標に対しての評価

目標	区分	項目	評価	コメント	次年度の取組
二酸化炭素排出量削減	電力使用	照明	問題無し	各自、認識の徹底が出来ている	継続実施
		空調	問題無し	各自、認識の徹底が出来ている	継続実施
		場内作業	問題無し	各自、認識の徹底が出来ている	継続実施
	ガソリン 軽油 LPG	車両	指導徹底	各自の意識は向上 上長による監督作業にもより注視する	継続実施
		重機	問題無し	各自、認識の徹底が出来ている	継続実施
	LPG	事務所	指導徹底	安全衛生を優先した為、使用増加	継続実施
	総評	2020 年度目標に対して 15%の削減 2019 年度実績からは 6%の削減 各従業員がそれぞれの立場で実施できることに取り組んだ結果である 2020 年 9 月からシナネン株式会社と契約内容見直しにより電気単価変更 2021 年 1 月末にて日本テクノ株式会社との契約終了。同時にシナネン株式会社へ契約切替実施（新木場営業所） エアコン設備の入替（本社、川越営業所、厚木営業所） 事務所 LED 照明切替（新木場営業所） 車両は旧型 7 台を処分、新型 10 台を導入 重機は旧型 5 機を処分、新型 4 機を導入 事務所 LPG については増加 コロナ過の為、手洗いうがいの際に温水使用頻度の増加であり通常使用の範囲と考える			

* 事業活動（古紙の回収）による環境負荷の低減効果 *

項目	単位	2020 年度	2019 年度	2018 年度
取扱量	Kg	135,218,450.00	138,433,418.00	132,976,381.00
当社の二酸化炭素排出量	kg-CO2	1,347,352.52	1,437,800.00	1,599,085.00
環境負荷の軽減効果量	kg-CO2	25,568,456.71	26,176,374.99	25,144,503.88
当社の二酸化炭素排出量と環境負荷軽減効果量との差	kg-CO2	-24,221,104.19	-24,738,574.99	-23,545,418.88

* 環境省「3R エコポイントシステムのためのガイドラインについて」の温室効果ガス削減効果表・リサイクル分類・環境負荷低減効果「古紙 1kg につき 0.191kg-CO2」より換算

* 総取扱量に対する古紙類の比率は 99%である

目標	区分	項目	評価	コメント	次年度の取組
廃棄物 管理	廃棄物	事務所	問題 無し	意識向上の為、削減及び適正管理実施	継続 実施
		場内 作業	問題 無し	意識向上の為、削減	継続 実施
	総評	一般廃棄物及び産業廃棄物共に排出量削減 産業廃棄物契約の見直しや変更を実施し、一部では最終処分が RPF 化へ 経費面では 2019 年度実績から 30%の削減 (一般廃棄物のみでは 60%の削減、産業廃棄物のみでは 12%の削減)			

目標	区分	項目	評価	コメント	次年度の取組
水使 用量 削減	水道水	事務所 場内 作業	指導 徹底	安全衛生を優先した為、使用増加 漏水点検により早期発見、即時、改善の実施	継続 実施
	総評	使用量が 2020 年度目標値から 5%の増加 要因として新木場営業所、横浜営業所、厚木営業所、北多摩営業所、和光営業所 にて漏水が発生、しかし早期発見により改善を実施 全社で手洗いうがいを推奨している為、日々の使用量増加 経費面では 2019 年度実績から 7%の増加			

目標	区分	項目	評価	コメント	次年度の取組
環境 経営 目標に 則る 経費の 削減	全て	全て	指導 徹底	各従業員に経費削減の重要性や 無駄な事をやめるという認識の定着	継続 実施
	総評	総経費は 2019 年度実績から 10%の削減 各従業員の認識向上や各種対応実施の成果			

環境関連法規の遵守状況

環境法規を含む事業推進における各種関連法令を遵守しその状況を確認し評価した結果、関連法規への違反はありません。なお、関係当局よりの違反等の指摘及び訴訟は過去3年間ありません。

2021年3月31日時点の関連法規確認並びに遵守状況確認とは以下の通りです。＜「／」は該当なし＞

法律名		条項	内容等	最新状況	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)					
排出事業者	保管	12条	種類、管理者名等を記載した掲示板	✓	✓
	契約	12条	収集業者と処分業者と個別に契約	✓	✓
			委託品目が許可確認	✓	✓
	マニフェスト	12条の3	B2 票、D 票は90日以内、E 票は180日以内の戻り	✓	✓
			A 票、B2 票、D 票及び E 票の5年間保存	✓	✓
毎年6月30日までに前年度の交付状況を知事に提出(規則 8 の 27)			✓	✓	
下水道法					
	下水道使用開始	11条の2	使用開始届	✓	✓
		12条の3	特定施設の届出	✓	/
		12条の9	事故時の処置	✓	✓
浄化槽法					
	設置 点検 水質検査	5条	浄化槽の設置届	✓	✓
		7条	浄化槽設置後の外観検査・水質検査	✓	✓
		8～10条	浄化槽の保守点検及び清掃の実施	✓	✓
		10条	点検	✓	✓
		11条	定期検査(年1回の法定検査の実施)	✓	✓
		11条の2	浄化槽の廃止届	✓	✓
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律(フロン排出抑制法)					
管理者	管理者判断基準の遵守	16条	第一種特定製品の点検(定格 7.5KW～50kw の空調機器 3年に1回以上)	✓	✓
	フロン漏洩報告	19条	フロン類算定漏えい量等の報告	✓	/
廃棄等実施者	引渡義務	41条	第一種特定製品の廃棄等実施者の引き渡し義務	✓	/
	設置有無の確認・説明	42条	特定解体工事元請業者の確定及び説明	✓	/
	委託確認書の保存	43条	第一種特定製品廃棄等実施者による書面の交付	✓	/
	保管	45条	引取証明書の保管	✓	/

法律名	条項	内容等	最新状況	遵守状況
消防法				
設備設置	8条	防火管理者の選任、室内消火栓、火災報知器の設置	✓	✓
危険物施設の届出	9条～10条	少量危険物の届出、危険物施設の設置届け出	✓	✓
消防活動阻害物質	9条の3	一定量以上の圧縮アセチレンガスを取り扱うものは、消防著長に届け出	✓	／
消防用設備	17条	消防用設備の点検・整備	✓	✓
PRTR 法				
管理、届出	4条、5条	第一種指定化学物質の取り扱い、自主管理(SDS にて確認)	✓	／
高圧ガス保安法				
消費	第24条の2	政令で定める高圧ガスについては、消費開始の20日前までに知事に届け出	✓	／
資源の有効な利用の促進に関する法律(資源有効利用促進法)				
判断基準	26条	特定資源化事業者の判断基準(パソコン、小型二次電池等)	✓	✓
特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)				
廃棄物抑制	6条	廃家電を排出する事業者も引き渡し、廃棄物となることを抑制する	✓	✓
容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律(容器包装リサイクル法)				
再商品化の促進	4条	容器包装の繰り返し利用、排出抑制、分別収集、再商品化の促進	✓	✓
自動車から排出される窒素酸化物の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法(自動車NOx・PM法)				
排出抑制	4条	自動車から排出される窒素酸化物・粒子状物質の排出抑制に努める	✓	✓
排出基準	12条	窒素酸化物排出基準等	✓	✓
排出抑制計画	33条	事業者による排出抑制計画の作成と報告	✓	／
実施状況報告	34条	排出抑制の実施状況を毎年知事に提出する	✓	／
使用済自動車の再資源化等に関する法律(自動車リサイクル法)				
引き渡し	8条	使用済みとなった自動車を引き取り業者に引き渡すこと	✓	✓
引き取り義務	9条	引き取り業者の引き取り義務	✓	✓
引き渡し義務	10条	引き渡し義務	✓	✓
登録、変更	42条、46条	引き取り業者登録、変更届	✓	✓
掲示	50条	引き取り事業者標識の掲示	✓	✓
預託	73条	リサイクル費用を資金管理法人に預託すること	✓	✓
道路運送車両法				
定期点検整備	48条	定期点検整備の実施	✓	✓
整備記録簿	49条	点検整備記録簿を当該自動車に備え置きする	✓	✓

法律名	条項	内容等	最新状況	遵守状況
埼玉県生活環境保全条例				
	基準の遵守	31条	粒子状排出物質基準の遵守	✓✓
	アイドリングストップ	40条	アイドリングストップの実施	✓✓
	購入者への説明	45条	自動車販売業者の購入者への説明等	✓✓
	灯油等の流出防止	110条	灯油等の流出又は浸透の防止	✓✓
埼玉県地球温暖化対策推進条例				
	購入者への説明等	25条	自動車販売業者の購入者への説明等	✓✓
都民の健康と安全を確保する環境に関する条例				
	基準の遵守	37条	粒子状排出物質基準の遵守	✓✓
	アイドリングストップ	51条の2	アイドリングストップの実施	✓✓
神奈川県生活環境の保全等に関する条例				
	アイドリングストップ	94条	アイドリングストップの実施	✓✓
	基準の遵守	96条の3	粒子状排出物質基準の遵守	✓✓
騒音規制法				
施設		6条、8条	特定施設の設置届、変更届	✓／
		5条	規制基準値内(昼65、朝夕60)	✓／
振動規制法				
施設		6条、8条	特定施設の設置届、変更届	✓／
		5条	規制基準値内(昼65、朝夕60)	✓／
悪臭防止法				
		7条	臭気は敷地境界線上で規制値以下(臭気指数15以内)	✓／
労働安全衛生法				
防止措置		5条	化学物質等の調査及び健康障害防止措置	✓／
(有機溶剤中毒予防規)			有機溶剤作業主任者の選任	✓／
掲示・周知		10条	化学物質の掲示・備え付け、周知	✓／
就業制限に係る業務		20条	政令で定める業務は次のとおりとする(ボイラー、フォークリフト等)	✓✓
就業制限		61条	クレーン運転その他政令で定める業務は技能講習終了者のみ従事させる	✓／

法律名	条項	内容等	最新状況	遵守状況
安全衛生規則				
技能講習の受講資格等	79条	法別表第18第1号から第17号まで及び第28号から第35号までに掲げる技能講習の受講資格	✓	✓
	別表第6	はい作業主任者技能講習	✓	✓
省エネ法				
	7条 17条	エネルギー使用量1,500kl以上の場合の届け出	✓	/

＊ 努力義務・責務

法律名	条項	内容等	最新状況	遵守状況
国等による環境物品等の調達の推進に関する法律(グリーン購入法)				
環境物品の選択	5条	できる限り環境物品等を選択する	✓	/
雨水の利用の促進に関する法律				
雨水利用	5条	自らの雨水の利用に努める	✓	/
都市の低炭素化の促進に関する法律				
低炭素化に努める	6条	貨物の運送その他の事業活動に関し、都市の低炭素化に自ら務める	✓	/

環境上の緊急事態(火災)対応訓練記録

実施日時	2020 年 7 月 16 日 (木) から 2020 年 7 月 20 日 (月) 順次
実施場所	本社
責任者	統括管理部 眞島茂次
訓練内容	「環境上の緊急事態(火災)対応手順書」に基づき実施。 予防事項として、消火器設置場所の確認 初期消火訓練として、訓練用消火器にて取扱方法の確認 119 番通報及び社内への報告方法の確認 避難場所の確認
問題点	消火器の使用方法を知らない者がいる
再発防止策	社員全員が消火器を扱えるようにする
実施後の評価	該当設備点検は既存定期点検以外でも自主的に適時実施する
手順書改定	必要性 : なし 該当手順書名 : 環境上の緊急事態(火災)対応手順書 主な改定内容 : なし
記録日	2020 年 7 月 20 日 (月曜日)

訓練実施写真



実施日時	2020 年 7 月 2 日（木）から 7 月 7 日（火）にかけて順次
実施場所	川越営業所
責任者	所長 野村進
訓練内容	「環境上の緊急事態（火災）対応手順書」に基づき実施。 予防事項として、通報設備や消火器等設置場所の確認 初期消火訓練として、訓練用消火器にて取扱方法の確認 119 番通報及び本社への報告方法の確認 避難場所の確認
問題点	消火器の使用方法を知らない者がいる
再発防止策	営業所所員全員が消火器を扱えるようにする
実施後の評価	該当設備点検は既存定期点検以外でも自主的に適時実施する
手順書改定	必要性 : なし 該当手順書名 : 環境上の緊急事態（火災）対応手順書 主な改定内容 : なし
記録日	2020 年 7 月 8 日（水曜日）

訓練実施写真



実施日時	2020 年 6 月 27 日（土） 午後 2 時 から 午後 3 時
実施場所	ふじみ野営業所
責任者	所長 松本進也
訓練内容	「環境上の緊急事態（火災）対応手順書」に基づき実施。 予防事項として、消火器と可搬消防ポンプの設置場所の確認 初期消火訓練として、可搬消防ポンプを取扱方法の確認 119 番通報及び本社への報告方法の確認 避難場所の確認
問題点	消防ポンプはエンジン駆動の為、操作に不慣れな所員もいる
再発防止策	営業所所員全員が設備を扱えるようにする
実施後の評価	該当設備点検は既存定期点検以外でも自主的に適時実施する
手順書改定	必要性 : なし 該当手順書名 : 環境上の緊急事態（火災）対応手順書 主な改定内容 : なし
記録日	2020 年 6 月 29 日（月曜日）

訓練実施写真



実施日時	2020 年 7 月 11 日（土）14 時から 15 時、 2020 年 7 月 13 日（月）15 時から 16 時
実施場所	ふじみ野営業所
責任者	所長 松本進也
訓練内容	「環境上の緊急事態（火災）対応手順書」に基づき実施。 予防事項として、消火器設置場所の確認 初期消火訓練として、訓練用消火器にて取扱方法の確認 119 番通報及び本社への報告方法の確認 避難場所の確認
問題点	消火器の使用方法を知らない者がいる
再発防止策	営業所所員全員が消火器を扱えるようにする
実施後の評価	該当設備点検は既存定期点検以外でも自主的に適時実施する
手順書改定	必要性 : なし 該当手順書名 : 環境上の緊急事態（火災）対応手順書 主な改定内容 : なし
記録日	2020 年 7 月 14 日（火曜日）

訓練実施写真



実施日時	2020 年 8 月 10 日（月）から 2020 年 8 月 12 日（水） 順次
実施場所	和光営業所
責任者	所長 西原耕司
訓練内容	「環境上の緊急事態（火災）対応手順書」に基づき実施。 消火器設置場所の確認（消火器配置図掲示） 初期消火訓練として、訓練用消火器にて取扱方法の確認 119 番通報及び社内への報告方法の確認 避難場所の確認
問題点	消火器の使用方法を知らない者がいる
再発防止策	社員全員が消火器を扱えるようにする
実施後の評価	該当設備点検は既存定期点検以外でも自主的に適時実施する
手順書改定	必要性 : なし 該当手順書名 : 環境上の緊急事態（火災）対応手順書 主な改定内容 : なし
記録日	2020 年 8 月 12 日（水）

訓練実施写真



実施日時	2020 年 7 月 29 日（水）
実施場所	北多摩営業所
責任者	所長 佐々木謙一
訓練内容	「環境上の緊急事態（火災）対応手順書」に基づき実施。 予防事項として、消火器設置場所の確認 初期消火訓練として、訓練用消火器にて取扱方法の確認 119 番通報及び社内への報告方法の確認 避難場所の確認
問題点	消火器の使用方法と、緊急電話のかけ方（操作方法）を知らない者がいる
再発防止策	社員全員が消火器を扱える事と、緊急電話のかけ方（操作方法）の確認。
実施後の評価	該当設備点検は既存定期点検以外でも自主的に適時実施する
手順書改定	必要性 : なし 該当手順書名 : 環境上の緊急事態（火災）対応手順書 主な改定内容 : なし
記録日	2020 年 7 月 29 日（水曜日）
備考	IP 電話の為、F7 を押して専用外線にしてから 119 番通報をする

訓練実施写真



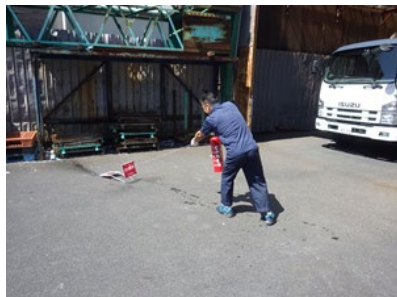
実施日時	2020 年 6 月 27 日（土）13 時から 14 時 2020 年 7 月 1 日（水）8 時から 9 時
実施場所	西多摩営業所
責任者	所長 吉村哲
訓練内容	「環境上の緊急事態（火災）対応手順書」に基づき実施。 予防事項として、消火器設置場所の確認 初期消火訓練として、訓練用消火器にて取扱方法の確認 119 番通報及び本社への報告方法の確認 避難場所の確認
問題点	消火器の使用方法を知らない者がいる
再発防止策	営業所所員全員が消火器を扱えるようにする
実施後の評価	該当設備点検は既存定期点検以外でも自主的に適時実施する
手順書改定	必要性 : なし 該当手順書名 : 環境上の緊急事態（火災）対応手順書 主な改定内容 : なし
記録日	2020 年 7 月 1 日（水曜日）

訓練実施写真



実施日時	2020 年 9 月 9 日（水） 順次
実施場所	新木場営業所
責任者	所長 佐々木和俊
訓練内容	「環境上の緊急事態（火災）対応手順書」に基づき実施。 予防事項として、消火器設置場所の確認 初期消火訓練として、訓練用消火器にて取扱方法の確認 119 番通報及び社内への報告方法の確認 避難場所の確認
問題点	消火器の使用方法を知らない者がいる
再発防止策	社員全員が消火器を扱えるようにする
実施後の評価	該当設備点検は既存定期点検以外でも自主的に適時実施する
手順書改定	必要性 : なし 該当手順書名 : 環境上の緊急事態（火災）対応手順書 主な改定内容 : なし
記録日	2020 年 9 月 9 日（水曜日）

訓練実施写真



実施日時	2020 年 8 月 4 日（火） 実施
実施場所	厚木営業所
責任者	所長 柳川哲也
訓練内容	「環境上の緊急事態（火災）対応手順書」に基づき実施。 予防事項として、消火器設置場所の確認 初期消火訓練として、訓練用消火器にて取扱方法の確認 119 番通報及び社内への報告方法の確認 避難場所の確認
問題点	消火器の使用方法を知らない者がいる
再発防止策	社員全員が消火器を扱えるようにする
実施後の評価	該当設備点検は既存定期点検以外でも自主的に適時実施する
手順書改定	必要性 : なし 該当手順書名 : 環境上の緊急事態（火災）対応手順書 主な改定内容 : なし
記録日	2020 年 8 月 4 日（火曜日）

訓練実施写真



実施日時	2020 年 9 月 1 日（火） から 2020 年 9 月 8 日（火） 順次
実施場所	横浜営業所
責任者	所長 高橋宏明
訓練内容	「環境上の緊急事態（火災）対応手順書」に基づき実施。 予防事項として、消火器設置場所の確認 初期消火訓練として、訓練用消火器にて取扱方法の確認 119 番通報及び社内への報告方法の確認 避難場所の確認
問題点	消火器の使用方法を知らない者がいる
再発防止策	社員全員が消火器を扱えるようにする
実施後の評価	該当設備点検は既存定期点検以外でも自主的に適時実施する
手順書改定	必要性 : なし 該当手順書名 : 環境上の緊急事態（火災）対応手順書 主な改定内容 : なし
記録日	2020 年 9 月 8 日（火曜日）

訓練実施写真



地域貢献活動記録

該当営業所	川越営業所
実施日	2020 年 12 月 5 日(土曜日)
実施場所	浅羽野小学校裏門敷地内
活動内容	浅羽野小学校 集団古紙回収
活動結果	回収量 5t弱 (段ボール・新聞・雑誌・シュレッダー)
コメント	生徒さん達が集めた古紙を回収しました。コロナ過の為、発生量が少なかった。



該当営業所	川越営業所
実施日	2020 年 12 月 27 日(日曜日)
実施場所	鶴ヶ島市無料回収 BOX 設置場所
活動内容	周辺街路樹剪定及びゴミ拾い
活動結果	剪定作業及び周辺のゴミ拾い
コメント	剪定により出入口箇所の死角が減り安全性も向上した
本年度回収重量	総重量 139,740kg (段ボール : 64040kg ・ 新聞 : 18650kg ・ 雑誌 : 57050kg)



該当営業所	ふじみ野営業所
実施日	2020 年 11 月 7 日(土曜日)
実施場所	埼玉県所沢市立向陽中学校
活動内容	古紙集団回収
活動結果	回収量 1t弱 (段ボール・新聞・雑誌・シュレッダー)
コメント	生徒さん達が集めた古紙を回収しました。コロナ過の為、発生量が少なかった。



該当営業所	ふじみ野営業所
実施日	2020 年 11 月 14 日(土曜日)
実施場所	ふじみ野営業所近隣道路
活動内容	地域の清掃活動
活動結果	ごみの回収量 45L 袋で 2 袋
コメント	営業所周辺には不法投棄も多く、ゴミの散乱が気になる。



該当営業所	和光営業所
実施日	毎月第3土曜日
実施場所	和光市本町7区自治会
活動内容	地域の資源集団回収への参加
活動結果	回収量 4t弱（段ボール・新聞・雑誌）(2020.12.19)
コメント	集団回収を通して継続的に地域住民とのコミュニケーションを図るとともに、リサイクル(選別方法等)の啓発活動も行うことができた。



該当営業所	本社及び川越営業所
実施日	-
実施場所	-
活動内容	川越市 下広谷北自治会 賛助会員
活動結果	-
コメント	2019 年より加入 世の中の状況が落ち着き、当社が参加できる地域イベント等があれば参加したい

該当営業所	北多摩営業所
実施日	2020 年 11 月 20 日(金曜日)
実施場所	北多摩営業所 場内
活動内容	調布市民への古紙分別内容現地確認見学会
活動結果	参加者からはとても好評で今後も学習を継続していくとのお言葉をいただきました。
コメント	古紙分別に関する理解度は向上されたが行政に対しての改善意見があった。



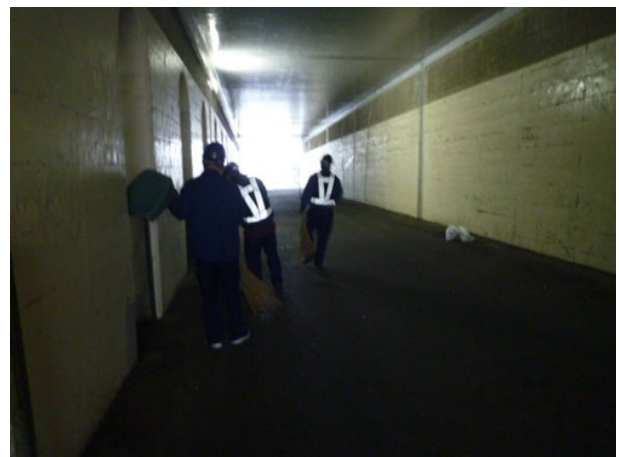
該当営業所	西多摩営業所
実施日	2020 年 12 月 13 日(日) 午前 9 時半～10 時半ごろ
実施場所	田ノ上第三町内会(東京都羽村市)
活動内容	自治会の集団回収で集めた古紙を収集する
活動結果	回収量 : 段ボール 500kg、新聞 1,130kg、雑誌類 320kg、計 1,950kg
コメント	毎年3, 6, 9, 12月の第2日曜に実施している集団回収です。 長年、当営業所がお手伝いをしています。



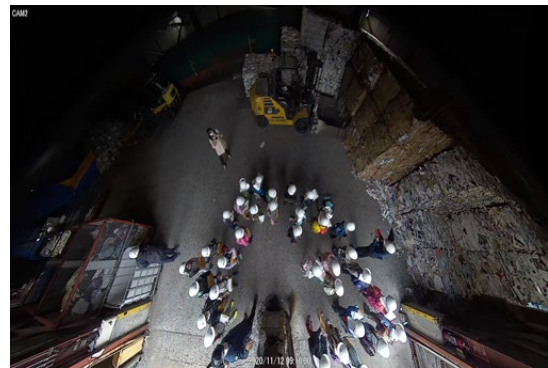
該当営業所	新木場営業所
実施日	2021 年 3 月 29 日(月曜日)
実施場所	新木場営業所近隣道路
活動内容	地域の清掃活動
活動結果	ごみや落ち葉などの回収量 45L 袋で 1 袋
コメント	地域柄路上駐車車両が多い為かポイ捨てが頻繁している 営業所前を綺麗にすることで来客者様にもいい印象をもていただければと思います。



該当営業所	厚木営業所
実施日	2021 年 3 月 25 日(木曜日)
実施場所	厚木営業所近隣道路
活動内容	地域の清掃活動
活動結果	ごみの回収量 45L 袋で 2 袋(弁当容器、軍手、靴、ペットボトルなど)
コメント	営業所周辺には普段から不法投棄も多くゴミが散乱しており、 人目につかない為か特に高速下のトンネル箇所はひどく感じる。



該当営業所	横浜営業所（人員応援：本社）
実施日	2020年11月12日（木曜日）
実施場所	横浜営業所 工場内
活動内容	横浜市立新吉田小学校 2年生（80名）工場見学
活動結果	リサイクルに関わる作業風景や重機・車両等を見学し、大喜びしてもらえた。
コメント	生徒さんや先生方からも感謝のお言葉をいただきました。



該当営業所	横浜営業所（人員応援：本社）
実施日	2020年11月26日（木曜日）
実施場所	横浜営業所 倉庫2階
活動内容	横浜市立新吉田小学校 2年生（8名）質疑応答
活動結果	古紙ボールや重機、台貫についての質問などがあつた
コメント	生徒さん達の生き生きとした笑顔に我々も元気をもらえた



環境コミュニケーション記録

内容区分	苦情
受付日時	2020年12月19日
情報内容	ふじみ野営業所テント倉庫屋根からの雨水が畑に入ってきている
情報源	ふじみ野営業所 隣地地主様
重要度	社長に報告
対策の要否	対策必要あり
現状、原因	テント倉庫屋根には雨樋が設置されていなく、通常の雨天時は敷地内に雨水が落ちるが大雨時には屋根の勾配にて直接敷地外に落ちてしまっている
対策案	テント倉庫に雨樋を設置する 新設雨樋に枯葉などが詰らないよう敷地内の雑木伐採
実施責任者	ふじみ野営業所 所長
情報源に対する 報告の要否	報告必要あり
情報源に対する 報告内容	テント倉庫に雨樋を設置 敷地内の雑木伐採
対策の実施状況 (2020年3月31日時点)	施工業者に見積依頼中
対策実施の目途	雨樋設置工事 : 2021年6月完成予定 雑木伐採 : 2021年5月8日対応済み
情報源とのその後の 関係	本事案発生後、適時面談などを実施し対策の途中経過や進捗状況などを説明し理解を得られており、設置工事には地主様の土地に入らせていただく必要があり了承も得られている。 事案発生から工事開始まで社内並びに弊社親会社への手続きの都合から時間が掛かってしまったが、地主様には御理解をいただいている。
今後について	設置工事が完成する頃に一度、設置状況を確認していただき、修正できる箇所は修正対応をする。 完成後は雨水の排水状況などを確認し、定期的な面談などを実施し友好的な関係性維持を図っていく
補足事項	本記録は2020年度では全社で本事案のみとなります

浄化槽点検検査記録(本社・川越営業所)

整理番号(問い合わせ番号)

107149 (B8840)

指定検査機関 一般社団法人 埼玉県環境検査評価センター



浄化槽法第 11 条 検査結果書

令和 2年 9月 1日 に実施しました検査結果についてご報告いたします。

検査員 滝口 孝

1. 判定

イ. 適正

ロ. おおむね適正

ハ. 不適正

2. 所見 判定の理由については、以下の通りです。

※外観検査について
改善及び注意が必要な事項はありません。

※書類検査について
改善及び注意が必要な事項はありません。

※水質検査について
水質検査の結果は下記の通りです。

水質検査結果

水素イオン濃度	7.1	生物化学的酸素要求量	8 mg/ℓ
溶存酸素量	2.9 mg/ℓ		
透視度	30 度以上		
残留塩素	0.1 mg/ℓ		

3. 施設概要

管轄行政 川越市

設置者	むさし野紙業(株)				
設置場所	川越市下広谷404-1 むさし野紙業(株) 本社・川越営業所				
設置年月日	年 月 日	使用開始年月日	年 月 日	処理性能	BOD 20 mg/ℓ
建物用途	作業所関係 工場		工事業者種別	工場生産新構造	
設計者	フジクリーン工業(株)		処理対象人員(計画流入汚水量)	7 人	実使用人員(実流入汚水量)
型式	LP-7			1.40 m ³ /日	24人
処理方式	合併 嫌気ろ床接触ばっ気方式				
保守点検の実施者	(02-00114) 加藤商事(株)-川越-		清掃の実施者	加藤商事(株)	

通常浄化槽保守点検	2020年度	
該当営業所	本社・川越営業所	
保守点検業者名	加藤商事 株式会社	
登録番号	第2-0114号	
浄化槽維持管理(保守点検) 実施日	2020.6.11	正常
	2020.9.8	正常
	2020.12.7	正常
	2021.3.15	正常
浄化槽清掃(汲取り) 実施日	2021.2.7	正常
*作業業者: 加藤商事(株)		

浄化槽点検検査記録(ふじみ野営業所)

整理番号(問い合わせ番号)

107150 (B8840)

指定検査機関 一般社団法人 埼玉県環境検査浄化施設協会



浄化槽法第 11 条 検査結果書

令和 2年 8月 25日 に実施しました検査結果についてご報告いたします。

検査員 下山 宗希

1. 判定

☒ イ. 適正

☐ ロ. おおむね適正

☐ ハ. 不適正

2. 所見 判定の理由については、以下の通りです。

※外観検査について
改善及び注意が必要な事項はありません。

※書類検査について
改善及び注意が必要な事項はありません。

※水質検査について
水質検査の結果は下記の通りです。

水質検査結果

水素イオン濃度	6.8	生物化学的酸素要求量	13 mg/ℓ
溶存酸素量	4.1 mg/ℓ		
透視度	14 度		
残留塩素	0.1 mg/ℓ		

3. 施設概要

管轄行政 ふじみ野市

設置者	むさし野紙業(株)				
設置場所	ふじみ野市亀久保1613-2 むさし野紙業(株) ふじみ野営業所				
設置年月日	年 月 日	使用開始年月日	年 月 日	処理性能	BOD 90 mg/ℓ
建物用途	作業所関係 工場			工事業種類	工場生産新構造
設計者	ベスト工業(株)	処理対象人員	10 人	実使用人員	10人
型式	SA-10	(計画流入汚水量)		(実流入汚水量)	
処理方式	単独 分離接触ばっ気方式				
保守点検の実施者	(01-01041) (株)リビングストーン		清掃の実施者	(株)協和清掃運輸	

通常浄化槽保守点検	2020年度	
該当営業所	ふじみ野営業所	
保守点検業者名	株式会社リビングストーン	
登録番号	第1-1041号	
浄化槽維持管理(保守点検)実施日	2020. 7. 7	正常
	2020. 11. 27	正常
	2021. 3. 1	正常
浄化槽清掃(汲取り)実施日	2021. 3. 12	正常
*作業業者: (株)協和清掃運輸		

フロン排出抑制法に基づく点検記録

フロン類漏洩等簡易点検対象先一覧								2020 年度
設置 場所	本社	川越 営業所	川越 営業所	ふじ み野 営業所	横浜 営業所	和光 営業所	新木場 営業所	厚木 営業所
	業務部 2F	食堂 1F	食堂 1F	事務所 1F	事務所 2F	営業部 2F	事務所 1F	事務所 2F
メーカー	ダイキン 工業	ダイキン 工業	ダイキン 工業	東芝 キャリア	ダイキン 工業	ダイキン 工業	ダイキン 工業	ダイキン工 業
室外機 型式	R Z R P 140 B C	RZYP6 3AT	RZRP 50BDV	ROA- AP635H	SVJ 50BT	RYP 112A	RCYJ 160F	RZYP 63AT
圧縮機 出力 (k w)	2.41× 1 機	1.3× 1 機	0.92× 1 機	1.1× 1 機	1.5× 1 機	2.3× 1 機	2.2× 2 機	1.3× 1 機
点検日	2020. 8.1	2020. 8.5	-	2020. 8.5	-	2020. 8.5	2020. 8.10 羽異常	2020. 8.5
	2020. 10.1	2020. 10.2	-	2020. 10.2	2020. 10.13	2020. 10.2	2020. 10.5 羽異常	2020. 10.2
	2020. 12.1	2020. 12.7	-	2020. 12.2	2020. 12.7	2020. 12.8	2021. 12.4 羽異常	2020. 10.9 入替 以後 対象外
	2021. 2.1	2021. 1.22 入替 実施	2021. 2.1	2021. 2.1	2021. 2.1	2021. 2.1	2021. 2.2 羽異常	
補足 .. 日付 のみ 箇所 異常 なし							補足： 2021.7 入替 予定	

産業廃棄物契約書先 実地確認対応状況一覧

該当先	契約先企業名	許可番号	許可 開始	許可 終了	事業所 区分	確認 実施日
川越	川越テック 株式会社	10320144308	R2. 9. 7	R9. 9. 4	優良	2021. 1. 5
川越	日栄興産 株式会社	1120004615	H27. 4. 27	R3. 11. 4	優良	2021. 1. 5
川越	メタルリサイクル 株式会社	1120073860	H30. 6. 22	R6. 12. 25	優良	2021. 1. 5
川越	青南建設 株式会社	1320001227	H28. 4. 12	R3. 4. 11	***	2021. 1. 9
ふじみ野	株式会社 エス・イーティ	1120006349	R2. 7. 1	R9. 6. 12	優良	2020. 12. 30
横浜	株式会社 キタジマ	5620018385	R1. 5. 1	R8. 4. 30	優良	2020. 12. 8
西多摩	比留間運送 株式会社	1320016103	H28. 12. 20	R3. 12. 19	***	2021. 1. 29
西多摩	J&T 環境 株式会社	5320004313	H30. 4. 1	R7. 3. 31	優良	2021. 2. 1
北多摩	株式会社 調布清掃	1320024029	H30. 4. 26	R5. 4. 25	***	2021. 1. 22
厚木	中央カンセー 株式会社	1422009851	H30. 4. 10	R7. 4. 9	優良	2020. 12. 11
厚木	都市環境サービ 株式会社	1422008467	R2. 7. 29	R7. 6. 4	***	2021. 1. 6
和光	大友運輸 株式会社	1320036630	R1. 11. 5	R6. 11. 4	***	2020. 12. 31
新木場	東京ボード 工業株式会社	1320012468	H30. 6. 14	R7. 6. 13	優良	2021. 2. 1
川越 新木場 厚木	株式会社 エコネコル	2221041547	H28. 9. 30	R5. 9. 29	優良	2020. 12. 1

【確認方法】

事業所区分 「優良」 : 「企業先HP」並びに「産廃情報ネット - さんぱいくん」にて確認
 事業所区分 「***」 : 現地にて直接確認

代表者による全体の評価と見直し・指示

全体の確認・評価

実施日：2021. 5. 28

事項	報告内容	代表者の評価
環境経営目標の達成状況	二酸化炭素排出量、廃棄排出量、経費について 2019 年度より削減 水使用量の増加	削減出来た項目については次年度も継続を目指してもらいたい 水使用量については、早期漏水対策を実施している事や、コロナ対策の為の手洗いうがいを施行の結果である為、必要な対策を適時実施してもらいたい
環境経営計画の実施及び運用結果	全従業員が方針及び目標を理解し、前向きに取り組んできている	継続的に方針や目標を周知したうえで全社一丸となり継続してもらいたい
環境関連法規などの遵守状況	浄化槽法（11 条検査）について 是正済み フロン排出抑制法に対する確認事項 是正済み 廃棄物管理法（保管場所標識設置）について 是正済み	自社業務に関連する法規について内容確認並びに遵守状況の確認を継続してもらいたい
外部からの苦情や要望	ふじみ野営業所にて雨水の排水の苦情あり。 現在、雨樋設置工事を実施中	営業所近隣の方との友好関係は事業活動維持に於いても必須の為、理解を得られる対策実施を継続してもらいたい
その他	全営業所において地域貢献活動の実施 全営業所において緊急事態（火災）対応訓練実施	地域貢献活動及び火災対応訓練は継続実施してもらいたい

代表者による環境方針等の変更の必要性ならびに指示事項

項 目	変更要否	指示事項等
1. 環境方針	変更無し	現状継続
2. 環境目標	変更無し	現状継続
3. 環境活動	変更無し	現状継続
4. 実施体制	変更無し	現状継続

総括

2020年初頭からの新型コロナウイルス問題により古紙業界も世界的に多大な影響を受けました。この為、国内在庫の余剰や価格の下落等により2019年度比で売上高及び取扱量が削減しました。しかし、全従業員が安全衛生管理を徹底的に実行した結果、一人も陽性者を出すことがなく事業活動を継続することができた点は喜ばしい限りであります。また、環境活動に伴う経費について全従業員の意識向上や各取組の結果、削減となり、次年度に於いても経費削減は環境負荷軽減にも繋がり、事業活動維持観点からも重要でありことから注力していきます。

主な実施策として圧縮梱包機を省エネタイプ製品へ更新、新型の電力受電設備本体へ更新、蛍光灯照明からLED照明へ更新、新型低燃費の車両や重機へ更新や環境配慮型燃料（GTL Fuel）の導入等を計画しています。また、古紙回収は環境負荷が発生してしまう事業活動ではありますが、当社の古紙回収による二酸化炭素排出量軽減効果はとて大きな値を示しております。

次年度も従業員の安全を第一に考え、引き続き環境への影響と安定的な経営及び取扱量の増量を目指し、二酸化炭素排出量の削減・廃棄物量の削減・水道使用量の削減・会社経費削減を念頭に置いた環境経営活動をして参ります。

以上

代表取締役 安立博信